

礎

物事の基礎となる大事な物。あるいは人。

中学校生活最後の1年で社会に出るための基礎を築こう。



平成29年度 厚木市立藤塚中学校

3学年通信 No.2

発行日：6月9日（金）

感動の体育大会！

体育大会スローガン

「 友情と絆が勝負の鍵～青春の1ページは涙か笑顔か～ 」

藤塚中学校最後の体育大会が終わりました。本格的な練習は約一週間に集中していましたが、三年生はずっと前から準備を始めました。それは、最高学年として、同じ色の後輩たちをどう引っ張っていったらいいのかという作戦や計画を立て、練習もしなければいけなかったからです。団長を決め、応援の中心となるメンバーを決め、応援方法を検討し、応援歌を作って練習し、種目の担当を決め、種目の練習方法や作戦を考え・・・

しなければならないことは山ほどありました。大勢の前で話すことや大きな声を出すことが苦手などとは言っていられませんが、学級が、学年が体育大会一色に染まった毎日でした。そして体育大会当日は、真夏のような暑さの中、それ以上の暑さで皆が燃えていました。一種目ごとに各学級の順位が入れ替わり、手に汗握る接戦続きでした。

体育大会実行委員会の活動も素晴らしかったです。体育委員が実行委員になりますが、実行委員の大変さをよくわかった上で立候補した人ばかりでした。体育大会当日は、先生たちに頼ることなく、全ての仕事をやり通しました。それが出来たのも、この体育大会を絶対に成功させるのだという強い思いを、体育委員の誰もが持ち続けたからだだと思います。

閉会式で日に焼けたみなさんの顔を見ながら、三年生一人一人が、優勝よりも価値のある物を確実に手に入れた体育大会だったと、強く感じました。

佐藤（体育的行事担当）

私は今年で3回目の体育委員で最後の体育大会を実行委員長という責任感のある立場で準備や運営をして、とても成長できたと感じています。以前までは皆の前で話すことが苦手でしたが、これまでの体育大会の練習や本番を通して、皆の前で話す機会が増えてしっかり前を向いて自信を持って話すことができるようになりました。また、3年生として後輩に仕事を教えたり、まとめたり、手本になるようにしっかり自分で考えて仕事に取り組むことができました。私は今回の体育大会をこれまでにないほど盛り上がる体育大会にしたいという思いがありました。最初は本当にその目標が達成できるか不安がありました。どのクラスも学年の壁を越えて、1・2年生とも全員で団結して盛り上がっていたと思います。最後の体育大会でそれぞれの思いがあると思いますが、皆の絆がより一層深まった最高の体育大会になったと思います。本当にこれまでの練習や準備、本番での皆の頑張りや協力のおかげだと思っています。ありがとうございました！また、体育大会が終わってクラスに戻ると「楽しかった！」や「体育委員お疲れ様！」と言ってくれる人がたくさんいて、体育委員をやってよかったと思ったり、これまで3年間を通して、頑張ってきたなと思いました。当日、自分は足の怪我で種目に出られず、クラスにあまり貢献できなかったのですが、自分の分まで頑張ってくれたクラスの皆に感謝したいです。頼りない体育委員でしたが、最後までついてきてくれてありがとうございました。この体育大会を通して、達成感や仕事のやりがいをとても感じる事ができました。自分はこの体育大会で学んだことや経験したことをこれからの生活にも生かしていきたいです。本当に体育委員への協力ありがとうございました。

3年3組体育委員（実行委員長）

私がこの体育大会で学んだことは、人のために準備や片付けを頑張ることが大切なのだという事です。3年生としては最後の体育大会だったので、色々な思いがあると思います。しかし結果がすべてではないと思いました。この最後の体育大会はクラスみんなが種目に参加したり、学年の壁を越えて色別のクラスなどを3年生中心にひっばって行って、みんなが楽しかったと思えるような体育大会をつくるのが何よりだと感じました。僕は2年間体育委員をやってきました。2年生の頃は3年生が中心となって体育大会を運営していて3年生を支えることが多かったけれど、自分たちが3年生になってみて体育大会を運営してみると、思っていた以上に色々な仕事があって大変でした。けれどそれよりも、体育大会を終えた後の達成感が大きかったです。2年間を通して、体育委員会はとてもやりがいのある仕事だと思ったり、体育委員をやって良かったなと思いました。3年生のみなさん、体育委員へのご協力ありがとうございました。

3年1組体育委員



私が中学校生活最後の体育大会で学んだことは、“準備をおこたらない”ということです。私は全体練習や学年練習の司会をやらせてもらいました。1週間という少ない練習時間の中で、スムーズに進行をし、少しでも練習時間が多く取れるように、自分なりにイメージをして家や学校で、たくさん司会の練習をしました。緊張と不安でいっぱいでしたが、前もって準備をしたおかげで落ち着いて進行できたと思います。何事も1人の力では何もできません。体育委員や先生方、チャイムが鳴ったらすぐに校庭へ出て整列してくれるみなさんのおかげで、体育大会成功につながる練習ができたのだと思います。

私のクラスでは、団長もなかなか決まらず、目標も定まらず、応援歌も声が出ず、最初はあまり上手くいきませんでした。しかし、みんなが団長を先頭にして練習を重ねるごとに、紫組全体が盛り上がりだしていき、強く感じました。他の組から「紫組盛り上がりだしていいね。」と言われる度に、紫組のみんなに感謝の気持ちでいっぱいでした。また、組を盛り上げるために、一生懸命大きな声を出して応援歌を歌ってくれたり、種目別練習では一生懸命1・2年生のことを考え練習内容を考えてくれたクラスみんなには、もっと大きな感謝を伝えたいです。本当にありがとうございました。

3年1組体育委員



今回の体育大会で私は協力するという事はすごく大事な事だと改めて感じました。リーダーに協力する、ルールをしっかり守る、自分勝手な行動をしないなど、これらのことを守ることが協力するという事だと思っています。一人一人がそれらのことをしっかりできていたからこそ、今回の体育大会が成功で終わることができたのだと思います。

そして紫組のみなさん、今回私は団長をやらせてもらい団長になったときは紫組を盛り上げていけるか、しっかりまとめることができるかなど不安でいっぱいでした。でもみなさんが協力してくれたおかげで最後までやり遂げることができました。本当にありがとうございました。

みなさんは今回の体育大会で何を学びましたか？それぞれ学んだことがあると思います。それを日々の学校生活や部活動、これから行われる色々な行事に生かして行って下さい。

3年1組団長



中学校生活最後の体育大会が終わりました。私は3年生として、クラスをまとめるのはもちろん、1・2年生が体育大会を作り上げなければいけないので正直最初はすごく不安だらけでした。でも毎日練習をやっていくなかで、3年2組のみんなと一緒に1・2年生をまとめてくれて本当に助かりました。3年2組のみんながいなかったら本当になにもできなかつたと思います。団結リレーでは1つのバトンをみんなであつないで、3年2組のみんなの本番には1位をとることができて本当に嬉しかったです、私は1・2年生の時は勝つことしか考えていなかったけれど、3年2組のみんなから勝つのも大事だけれどクラスで何かの事をやりとげて団結することが大事なのだと学びました。本番も準備で大変だったけれどクラスに帰ったら「体育委員お疲れ様、ありがとう」と言ってくれて体育委員をやって本当に良かったと思いました。

3年2組体育委員



私は1年生のときからこの体育委員をしています、今年の体育大会は1年の時や2年の時とは全然違ってました。去年は先輩が指示をしてくれましたが、今年は私が3年という立場で後輩などに指示をしなくてはいけません。今年はラインの仕事をしました。薄くなった所を引き直したり、上から色のラインを引いたりしました。うまく指示ができるか心配でしたが、後輩はしっかり仕事をしてくれました。心配でしたが指示どおり動いてくれたので安心して仕事ことができました。

またラジオ体操という大きな仕事をさせてもらいました。最初は緊張して声が小さかったりしましたが練習する度に声も大きく出せるようになりました。1・2年生と協力しながらこれからも頑張っていきたいと思います。

3年2組体育委員



私が団長になろうと思ったのは、みんなをいっぱい楽しい体育大会にしていきたいと思ったからです。私が体育大会で学んだことは、勝ち負けより大切なのは、みんなで協力しあい団結をすることです。色別練習では、最初応援の音があまり大きく出ていなくてちょっと不安でした。だんだん応援の音が大きくなり、すごく嬉しかったです。各種目のリーダーや体育委員が協力してくれたおかげだと思います。私一人ではできなかつたと思います。またクラスのみんながすばやく行動してくれたおかげで体育大会の進行がスムーズにできました。本当にありがとうございました。

次は藤輝祭です。藤輝祭もみんな心を1つにしてがんばっていきましょう。今回身につけた団結力を発揮できるといいなと思います。

3年2組団長



今回が最後の体育大会で、前回よりも自分で考えて行動して、絶対に大成功で終われるようにしようという気持ちが強くありました。昨年の先輩のように、周りを見て気配りができるか心配で、毎日不安でいっぱいだったけど、練習をしていくうちに、1・2年生にどうしたらいいかアドバイスをすることができたので、この1週間でとても成長したなと実感できました。開会式では諸注意を言わせてもらい、全校生徒の前で話すことは、とても緊張したけど良い経験になりました。3組のみんなにはたくさん迷惑をかけてしまったけど、終わった時に「楽しかったね。」とか「ありがとう。お疲れ様。」と言ってもらえた時は、とても嬉しかったです。最後の体育大会をこの3年3組のみんなと全力でバカになって楽しむことができてよかったと思っています。本当にありがとう！また、1週間、体育委員へのご協力ありがとうございました。

3年3組体育委員

最初の頃は、団長になってちょっとはずかしかつたですが、加藤先生に「まだバカになれてないよ」と言われたことで、ぼくは「よし、やってやるよ」と心から思いました。そのときから、はずかしいという気持ちは消えました。練習のときも、初めのうちはぜんぜん声を出してくれなかつたし、ぜんぜんついてきてくれませんでした。でも、自分が声を出してリズムにのりながらやっていたら、いつの間にかみんながめっちゃのってきました。これなら本番にも楽しくできるかなと思いました。体育大会本番のとき、いろいろな色がたたかっている、みんな自分の色を必死に応援していました。やっぱりみんな優勝したい気持ちがすごいなだと思いました。ぼくも、最後の体育大会をすごく楽しめました。自分が今思っていることは、団長をやって本当によかつたということです。1・2年生と先生方に感謝しています。みんなの協力があったからこそ優勝できました。ありがとうございます。

3年3組団長



中学校最後の体育大会はどうでしたか？私はとても良い体育大会になったと思います。練習の時も、皆協力して早く移動や整列をしてくれたり、1・2年が分からないことがあれば優しく教えたり、皆の色々な良い所がたくさん見つかりました。当日も、自分のクラスだけでなく、同じ組の1年生や2年生も応援していてとても良かったです。

私は2年間体育委員をして、体育大会の準備はとても大変だったけど、終わった時の達成感や、クラスのみんなに「ありがとう」と言われて、体育委員をしていて本当によかつたと思いました。

3年4組のみんな、体育委員に協力してくれて、本当にありがとうございました。今回の体育大会で深まった団結力を活かして、藤輝祭や修学旅行で、良い思い出をたくさん作りましょう。

3年4組体育委員



私にとって、今年の体育大会は最後で1番最高の体育大会になりました。それは練習での皆の協力や本番での団結があったからです。練習では1週間の短い期間で1回1回を大事にやっていなければいけません。体育委員として毎回の練習に責任を持つために毎日の仕事に真剣に取り組みました。体育委員会では、体育大会を通してのクラスの大切さ、仕事の達成感、人として大事なことなどたくさん学びました。

本番でも感じる事がたくさんありました。朝、同じクラスの子に会うと「がんばろ！」と声をかけてもらいました。そんなみんなのために体育委員が準備を完璧にしなければと、力が湧きました。競技の中で赤組は最後まであきらめずに応援し合う姿がたくさん見られました。そんな体育大会にしてくれた団長、副団長、赤組のみんなには感謝の気持ちでいっぱいです。この体育大会で4組は団結できたと思うので、大成功だと思います。4組ありがとう！！最高！！

3年4組体育委員



赤組の団長になって最初はみんなの前で話したり、大きな声を出してみんなに指示をして、ついてきてくれるかすごく不安でした。でも団結式の時に1年生も2年生もちゃんと話を聞いてくれてすごく安心しました。最初の頃は応援歌などが全然声が出てなくて悩んだりしたけど、本番が近づくとつれ、みんなが声を出して楽しそうにやっていると感動しました。団長になって不安だらけだったけど笑顔で体育大会を終えられたのは3年4組の皆に支えられたからです。不安な時に勇気づけてくれた4組に感謝しかありません。あと、赤組のみんなと色別優勝を取れなかつたのはすごく悔しかつたけど、団結力と仲の良さは他の組に負けずに1番だと私は思っています。この3年間で1番最高の体育大会になりました。赤組団長で良かったです。赤組の皆さん、ありがとうございました。

3年4組団長